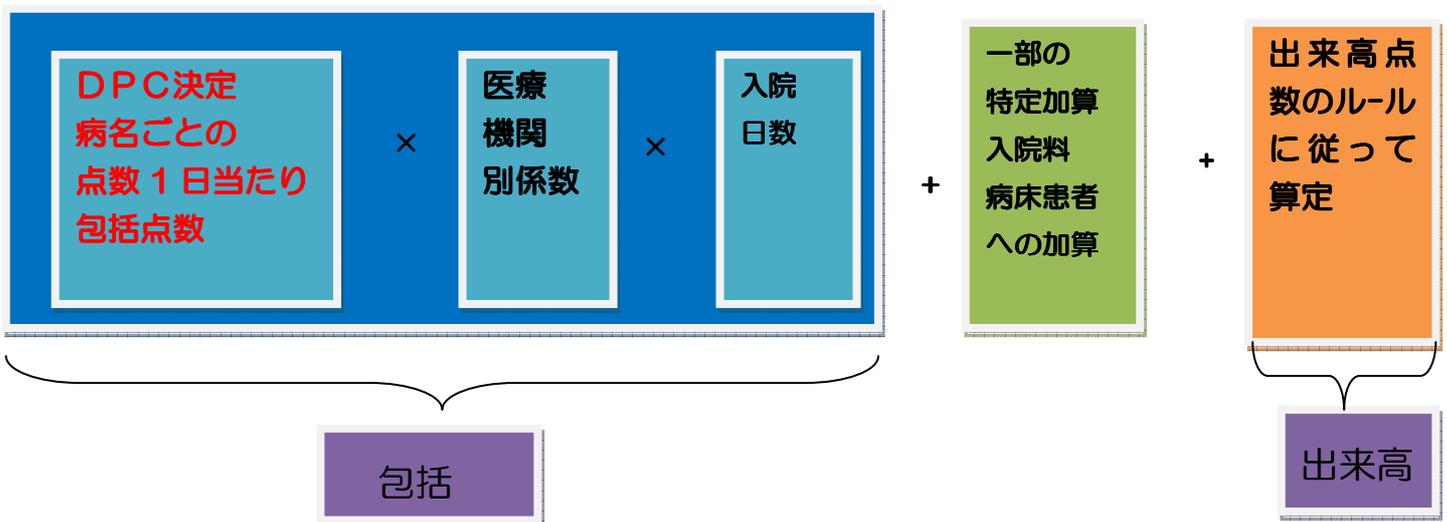


# 血液内科 だよー

## 入院費（DPC 請求）について

当院では、2006年5月よりDPCにて入院費を請求しています

DPCとは、**D**iagnosis **P**rocedure **C**ombinationの略で、従来の診療行為ごとに計算する「出来高払い」方式とは異なり、入院患者の病名や症状をもとに手術などの診療行為の有無に応じて、厚生労働省が定めた1日当たりの診断群分類点数をもとに医療費を計算する新しい定額払いの会計方式です。2011年4月（現在）で全国1,449の病院がDPC請求を行っており、急性期病院（200床以上病院）では974施設がDPC対象病院です。



今月は、休薬期間なのにどうして先月と入院費があまり変わらないの？と思う事があるかもしれませんが。抗腫瘍剤は、包括項目であり、多少抗腫瘍剤の種類により点数に変動はありますが、投与量や投与期間によってDPC点数は変わりません。**DPC病院**では、データを、患者情報のほかに、**DPC点数（Dファイル）、出来高点数（Eファイル）、Fファイル（出来高の詳細な内容）**を厚生労働省に提出しています。これらは行政サイドで、同一疾患で化学療法をしている患者さまへどのぐらい医療費がかかっているか等解析され、医療機関別の係数やDPC点数の見直しなどに使われています。皆さんへの診療行為が、DPC点数に反映されている事になります。同一疾患・治療でも副作用等さまざまですので、同一疾患の患者様同士で医療費を分担し合っているとも言えます。**※造血幹細胞移植等出来高対象のケースもあります。**

悪性リンパ腫化学療法(リツキサン)

